



1. (仮称)上曽トンネル工事概要

桜川市から石岡市をつなぐ(仮称)上曽トンネル整備事業は、令和7年度中の完成開通を目指し、工事が進められております。

このトンネルが完成すれば茨城県内で最も長いトンネル(3,538m)になり、県南～県西地域を結び、茨城空港まで東西に結ぶ基軸となり、物流だけでなく地元産業や観光を支える路線として期待されています。

2. 目的

貫通石は、古くから安産の御守りにするならわしや意志(石)を貫く語呂から、受験生の「難関突破、初志貫徹」合格祈願の守護石として重宝されており、今回の石は、上曽峠の地下約400mの(仮称)上曽トンネル工事の貫通地点の岩石の一部です。

上曽トンネルの開通は、桜川市にとって、とても大きな出来事となるため、地域の方々と一緒に、この機会を盛り上げていきたいと考えておりますので、貫通石というアイテムを活かすことが、地域の話作り、そして産業活性化のきっかけになれる事を期待し、貫通石の活用方法を公募し、無償譲渡します。

終点側完成イメージ (桜川市真壁町山尾)

3. 公募条件

※詳しくは、市HPに掲載しておりますので、こちらをご覧ください。



- ①桜川市内の事業者、もしくは桜川市内の石材組合会員(真壁・羽黒)であること
 - ②ふるさと納税返礼品もしくは市内において販売可能なもの※
 - ③市内のどこかに使用もしくは展示するもの※
 - ④公共性の高いイベントに使用するもの※
- ※②③④の条件はいずれかに該当
- ⑤上曽トンネル開通時(R7年度見込み)までに完成させること

4. 提案方法

※企画書申請(Logoフォーム)はこちらから→



別添「企画書」を提出してください。

なお、応募者多数の場合には、条件(数量など)選考となります。

※提出方法 Logoフォームもしくは、メール・ファックス・直接持参など



5. スケジュール

□R5.12月 公募締切[場合によっては選考]

□R6.1月 貫通石の無償譲渡 ※

※応募者多数の場合、選考会を開催し、決定する

□R7年中 商品の制作完了・披露

6. その他

- ①貫通石は、ダイナマイト発破により粉碎された石になりますので、不均一な大きさになります。また、石の強度は担保できません。よって、詳細な石の量や規格の指定(仕様)はお受けできませんので、予めご了承ください。
 - ※コンクリート材混入やコア穴が開いているものがあります。
- ②制作された作品や商品は、桜川市において広く情報発信していきますのでご協力ください。(＃貫通石＃上曽トンネル＃桜川市)
- ③制作にあたっては、クラウドファンディングなど、制作費用の確保ができた場合(条件付き制作)でも申請可能です。

7. 提出・問い合わせ先

【企画書に関する問い合わせ/提出先】

市役所市長公室企画課企画グループ

TEL0296-58-5111(内線1270)

E-mail:kikakuka_s@city.sakuragawa.lg.jp

【貫通石および上曽トンネルに関する問い合わせ先】

市役所建設部建設課建設グループ

TEL0296-58-5111(内線1170)

E-mail:kensetsu_s@city.sakuragawa.lg.jp



実際の貫通石



実際の貫通石